

116 辛酸しんさん是れ宿縁

117 微々ゑいゑい愛楽あいらくを抛なち

118 漸漸ぜんぜん葷臙こんようを謝す

119 合掌して仏に帰依す

120 廻心して禪を学習す

口語訳

113 心に浮かんだ詩を思いのたけ、紙に取り、書き写してみては

114 それを詠じたところで、誰かに聞いてもらうことも見せることもないので行灯の火で燃やす。

115 こうしたことを何度も繰り返しているので、恨む思いは煙とともに薄れてしまう。

116 こんなに辛いことも、前世からの因縁であろうかとあきらめの思いになる。

117 ほんの少しずつでも慾・執着心を捨て、これからは仏を信じて心の平安をもとめよう。

118 次第次第に芥の強い野菜や、生肉などをやめ、精進に務め、

119 手を合わせて仏を拝み、厚く仏法を信仰し仏に帰依せんことを願う。

120 廻心して自己の迷いに気がつき、気持ちを変えて静かに黙念し、入定の境地に入ることを習い学ぶことを

知りたいたいと思う。